

仁尾に来て歴史を感じてもらえたらうれしい

第13回仁尾八朔人形まつり

9月18日(土)～20日(月／祝)開催

午前9時～午後7時(20日は午後6時まで)



「復活させたいんや」の気概から

仁尾町商工会が中心街の活性化を図ろうと町民に呼びかけて始めた『仁尾八朔人形まつり』。仁尾町はかつて、仁尾城を中心とする城下町でした。しかし、仁尾城は戦国時代の天正7年(1579年)に土佐長曾我部(もろが)元親の侵攻を受け落城しました。城主の命日が3月3日に当たることから、仁尾では雛節句(ひな)の祝いをする代わりに、旧暦8月1日の八朔に人形飾りをするようになったそうです。以後、城主を偲んで八朔の男

子の節句に女子の雛人形も一緒に飾る風習がありました。八朔当日には店舗や民家の座敷で、石、砂、苔、草木などで箱庭風の山川溪谷を作り、世に広く知られている歴史上の物語やお釈迦様の名場面を再現する独自の風習が形成されてきました。昭和50年ごろを最後に、ほとんど見られなくなりました。この伝統行事をもとに仁尾町の活性化を図ろうと、仁尾町商工会を中心とする実行委員会の皆さんの努力によって、平成10

年に復活しました。以降『仁尾八朔人形まつり』は年々充実した内容になり、人形の展示場所も当初11力所から始まったものが、回を重ねるごとに増え、今年は24力所を予定しています。平成15年度には、財団法人地域活性化センター主催の『第7回ふるさとイベント大賞』において、最高賞の「大賞」を受賞しました。今年も多くの人を楽しんでもらおうと、創意工夫を凝らした数々のジオラマを企画・作成しています。



歴史上の人物を再現して作った八朔人形



人形の飾り方は箱庭風(横幅4～5m、奥行き2m)。歴史上の名場面を主体に飾っています



瑞雲寺の堀いっばいに飾られた歴史物語を描いた力作



展示場ではそれぞれ制作者が場面の説明をしています



仁尾町文化会館前では仁尾竜翔太鼓の迫力ある演奏が行われます

「八朔の節句」には勇ましいだんご馬

西讃ではだんごの馬を作って男の子の無事な成長を願う風習が残っています。馬節句の風習は崇徳上皇が讃岐に流されて来たとき、都を思う上皇のために地元の人々が団子で馬を作って慰めるため、米の粉でだんご馬を作ったのが始まりとも、講談でなじみの乗馬の名手・曲垣平九郎(まがきへいくろう)が丸亀藩の家臣だったことにあやかったとも伝わっています。

各展示場にあるだんご馬には、作った人の子どもの成長を願う思いが込められています。



一口×五



仁尾が好き!!

金光寺の塀に描かれた子どもたちの思い



仁尾小学校6年
菅 惇史 さん

八朔人形まつりは毎年見に行っているの、自分たちの絵がまつりに参加できるのはとてもうれしいです。まつりの中で僕のオススメはスタンプラリーです。友だちと一緒にいつも全部集めています。



仁尾小学校6年
河田 千明 さん

夏休みに入って6年生で絵を描きました。テーマは私たちの町に昔から伝わる『雨乞い竜伝説』です。とても暑かったけどみんなで一生懸命描いたので、ぜひ、見に来てください。



おもてなしの心で
祭りを盛り上げています



商工会はもちろん幼稚園、小中学校、婦人会、老人会など、仁尾町内のたくさんの人が、舞台製作や当日の案内、人形づくり体験の指導に、腕を振るう。た郷土料理のもてなしなど、ボランティアで祭りを盛り上げています。香川高専詫間キャンパスや三豊市青少年少女発明クラブからの展示協力もあり、まさに、地域ぐるみの手作りイベントです。

いざって祭りを盛り上げる

先人の功績を次の世代に



仁尾八朔人形まつり実行委員会
会長 林 茂樹 さん

30数年前まで行われていた伝統的な祭りを復活させて今年で13年目を迎えますが、当時を知る人たちが高齢になりながらも助言をいただきながら行えるのが大変ありがたいです。この箱庭型の人形祭りは、他に類を見ない祭りなので、地元の子どもたちにも参加してもらい、この伝統的な祭りを次の世代に引き継いでいけたらと考えています。

皆さんの意見を祭りに

人形展示部 西山 弘茂 さん

人形を展示するにあたってマンネリ化しないように、その年その年の皆さんからの「意見を参考にしながら試行錯誤を重ね、祭りに活かすようにしています。」「お金を掛けずにアイデアと手間を掛ける」「イベントは楽しみを生みだし人との絆をつくり出す」を常に頭において、皆さんが来て良かったと思ってくれるような祭りをこれからも続けていきます。

箱庭を作って節句のお祝いを

総務企画部 森 正勝 さん

もともと八朔人形飾りは各家々で行われていました。私の小さいころ(昭和30年頃)の写真にも畳2〜3畳ぐらいのスペースに箱庭を作って飾ってあるのが写っていました。今では大切な思い出です。訪れた人たちがこの祭りを見て自分の子や孫に同じようにしてあげてもらえたらうれしいです。

道に迷ったらパラソルを目指して

展示保全部 三宅 孝一 さん

各展示会場にある展示場面や人形の説明書きをしています。歴史本で調べて、少しでも詳しくわかりやすい内容を心掛けています。祭り当日は初めての人も気持ちよく見て回れるよう「まちかど案内」を設置しています。仁尾の町中に入り組んでいますので、道がわからなくなったら気軽に聞いてください。パラソルが目印です。

絶品!!郷土料理「さつま」

物産販売部 吉田 稔 さん

婦人会や商工会女性部などの皆さんを中心に、来た人がゆっくり休んだり、仁尾産の海産物を買ったりできるスペースを仁尾町文化会館に用意しています。バザーテントでは朝とれたての車エビの塩焼きやサザエのつぼ焼き、特に郷土料理の「さつま(右上写真)」は絶品です。皆さんにぜひ味わっていただきたいです。

まち全体を祭り一色に

案内巡視部 浪越 重昌 さん

仁尾町に入る県道沿いののぼりを設置し、祭りの雰囲気作りをしています。赤が基調ののぼりなので、自然と祭りを高揚させてくれます(笑)。駐車場の整備や会場までの送迎バスの案内など、来てくれた人が気持ちよく利用していただけるようみんなで心掛けています。

仁尾町の文化です

事務局 岡田 旭倫 さん

子どもからお年寄りまで地域で団結して行っている仁尾町の文化なので、絶やさずに続けていきたいと思っています。引田のひなまつりも見に行きたい部分を取り入れながら、毎回、時代に合った展示を心掛けています。仁尾に来て歴史を感じてもらえたらうれしいです。

実行委員会の皆さんにインタビュー

菅 善明さん
(仁尾八朔人形まつり前会長)

仁尾八朔人形まつりは、3日間で約1万7千人の皆さんが訪れる仁尾町の一大イベントです。当初の目的は、仁尾町の活性化。町に活気を呼び込み、お店が繁盛する



子どもからお年寄りまで楽しめます

ようにこの願いで始めました。今年で13回を迎え、年々その野が広がって、祭りの内容も随分充実して参りました。小さな園児から小中学生だけでなく、香川高専の生徒さんや親善大使の浦島太郎さんなど、地域を超えて祭りを盛り上げて頂けるようになりました。本当にありがたいことです。今では、仁尾町といえば、このお祭り「仁尾電まつり」の二大イベントと言われるまでになりました。これも、地域住民の皆さん方のご理解のたまものだと思っています。この人形まつりは見るだけでなく、体験工房の準備もあり、郷土料理が食べられ、またスタンプラリーで親子のふれあい、随所に楽しみどころをもうけていますので、ぜひ、ご家族、ご友人をお誘いのうえお越しください。関係者一同お待ちしております。

▼問い合わせ 仁尾八朔人形まつり実行委員会
☎ 82・2345



クラフト体験

人形工房では木の動物人形作りが体験できます。かわいい動物の形にくりぬいたものに筆やペンで色を塗って仕上げます。キーホルダーやバッチ作りも行っています。30分程度で出来るものばかりなので涼みながら親子で楽しんでください。
(参加料 200円)

◆参加料 10,000円(記念品 記念はがき 代 だんご馬製作体験代含む)
◆申し込み 9月6日(月)までに三豊市商工会仁尾支所 ☎ 82・2345 まで、子どもの写真と参加料を持参してください。



子どもの初節句をお祝いします

子どもの初節句を八朔人形祭りスタッフが心を込めて飾り、訪れた皆さんとお祝いをします。
◆内容 お祝いのパネルを人形展示の前に3日間飾ります。

仁尾の竹を使って手づくりのうちわやしおりを作ろう
人形工房近くの展示場で、仁尾産の竹を使ってうちわを作る体験が出来ます。無地のうちわに好きな絵を描いたり、写真を貼ったりして自分だけのオリジナルうちわを作ってみよう。
(参加料 300円)
うちわの形をしたかわいしおり作りは無料で体験できます。



仁尾カルタ大会にみんな集まれ
仁尾町図書館ボランティアのあいびいずが作った「仁尾カルタ」を使ってカルタ取り大会を開催します。郷土学習をしながら遊びましょう。
◆日程 9月20日(月)祝
◆場所 仁尾町文化会館
◆内容 【子どもの部(小学生以下)】 午前9時30分から受付 【大人の部(中学生以上)】 正午から受付



体験コーナー

新しい物語が始まる

今年は、NHK大河ドラマ「龍馬伝」のブームにあやかって、坂本龍馬にまつわる展示を行います。また、香川高専読書週間キャンペーンの協力を得て作った「動く人形やお茶口ロボット「みつちゃん&とよさん」も展示します。昔ながらの町並みを散策し、仁尾の歴史を感じながら祭りを楽しんでください。



▲記念品がもらえるスタンプラリー

初めての人へ

仁尾町文化会館へお越しください。本部テントに案内パンフ等を用意しています。

アクセス

18日はコミュニティバスをご利用ください。
19・20日はJR観音寺駅および詫間駅から無料送迎バスを運行します。
車でお越しの人には臨時駐車場を用意しています(仁尾庁舎西奥)。会場まで無料で送迎しますのでご利用ください。

